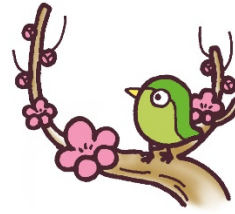




## ほけんだより 2月



平成30年2月1日  
青梅みどり第二保育園

「立春」暦の上では春でも、まだまだ厳しい寒さが続きそうです。今年、例年になく寒い冬になりました。想定外の大雪に大人は戸惑うばかりですが、子どもたちは元気いっぱい！子どもたちのパワーはすごいですね。子どもたちに元気をもらいながら、寒さを乗り切りましょう。

### 2月の保健行事

6日（火）乳児体測

7日（水）乳児健診

14日（水）幼児体測

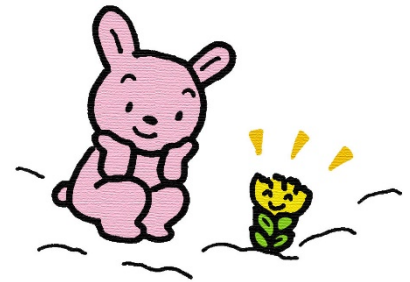
### インフルエンザ大流行

インフルエンザが猛威をふるっています。過去最高の患者数だそうです。例年ですとA型の流行が落ち着いてからB型が流行するのですが、今年は両方同時に流行しています。保育園では、1月末までに12名の子どもがインフルエンザに罹患しました。ご兄弟やご両親が罹っている子もいます。市内の小中学校では学級閉鎖が相次いでおり、終息の見込みが立っていません。インフルエンザに罹患した場合、発症から5日を経過していること、解熱後（解熱した日を含まず）3日を経過しないと保育園に登園できないことになっています。また、登園許可書が必要ですので、ご協力をお願いします。

インフルエンザにかからないための特効薬はありません。でも、

- ① 手洗い
- ② 人ごみに出かけない
- ③ 休息と睡眠を十分にとる。
- ④ 部屋の換気や加湿

をすることで、少しでもかかりにくい環境をつくりましょう。



### 豆に注意!!



豆は、「魔滅（まめ）」に通じ、無病息災を祈る意味があります。しかし、その豆を小さな子どもが気管支に詰まらせる事故が起きていることをご存知ですか？ピーナッツ肺炎が有名ですが、他の豆でも起きます。2月は、節分で豆まきに使う大豆での事故が多いのです。原因は、豆の硬さや滑りやすさ、大きさに加えて子どもの幼さがあげられます。歯が生えそろっておらず、うまくかみ砕けないうえに、食べているときに驚いたり、転んだりして息を吸い込んでしまうと豆が気管や気管支に入ってしまうのです。3歳以下の子どもには絶対豆を食べさせないこと。3歳以上の子も食べているときに横になったり、走ったり、ふざけて大笑いする、くすぐるなどの行為はとても危険です。絶対にやめましょう。